

通 告 質 問 一 覧 表

(令和 7 年 12 月定例市議会)

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
1	【代表質問】 高梁政志会 12 番 小 林 重 樹	1 石田市政について (1) 石田市長就任 1 年の成果と課題及び今後の展望について問う 2 令和 8 年度予算編成について (1) 令和 8 年度予算編成に当たっての市長の考え方、想いについて問う 3 高梁市行財政改革強化集中プラン（案）について (1) 全体予算を削減するのではなく、個々の事業を見直すことが大切ではないか (2) 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金について、その交付金の使用目的を問う (3) 市長、副市長及び教育長など特別職は市の財政問題により給与減額の方針であるが、職員についての考えを問う (4) 職員定数の適正化はできているのか
2	9 番 金 尾 恭 士	1 教育行政について (1) 福本教育長の培ってこられたキャリアを本市の教育行政にどのように生かしていこうとされるのかを問う (2) 川上中学校区学校再編準備委員会について問う (3) 文化勲章受章者、富永直樹氏制作のブロンズ像が令和 3 年に本市へ寄贈されている。2 点は成羽美術館とたいこまるプラザに展示されているが、残り 10 点の今後の常設展示について問う (4) 学校給食調理業務委託予定の株式会社ジーエスエフとの仮契約書における連帯保証人について問う (5) 小中学校のタブレットの更新について問う (6) 森と学ぼう S D G s プロジェクト事業について問う 2 農業振興について (1) 本市のオーガニックビレッジ宣言の見込みと対応について問う (2) 「地域商社」の開設の可能性について問う (3) 1 日農業バイト「やまがた農業ぶちワーク」を参考とした農業助っ人の取組の可能性について問う 3 障害者支援について (1) 地域活動支援センター I 型の開設について問う 4 情報セキュリティ対策について (1) ランサムウェアへの本市の対策について問う (2) 情報システムダウン時の本市の B C P について問う

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
2	9 番 金 尾 恭 士	5 行財政改革と市民サービスについて (1) 令和 8 年度の予算編成方針について問う (2) 公共施設削減の進捗状況について問う (3) 強化集中プランの実効性について問う (4) 川上地区の生活福祉バスなど市民サービスへの影響について問う (5) 人口減少に見合った取組について問う 6 市職員のコンプライアンス条例制定について (1) コンプライアンス条例について検討、研究された内容について問う 7 観光行政について (1) ラ・フォーレ吹屋の有効活用に関わる民間提案への応募状況について問う (2) 第 2 回森の芸術祭への参加について問う (3) サモトラケのニケ像周辺の環境整備について問う 8 防災対策について (1) 市内の防災組織の現状について問う (2) 吉備国際大学や N P O との連携について問う (3) 島根原発の避難訓練について問う (4) 令和 7 年 9 月備中町を中心とした大雨による被害への支援と防災情報の提供について問う (5) A E D の屋外設置の状況について問う
3	15 番 宮 田 公 人	1 選挙公約の実現状況について (1) 改選後 1 年が経過する中、給食費の無償化や大型公共施設の維持管理費の見直しなど、選挙公約の実現状況について説明を求める 2 行財政改革について (1) 簡素で効率的な組織体制は実現されているか (2) 行財政改革に関する報告の中には吉備国際大学への債務負担行為を伴う 3 億円の補助金について記述がないが、こうした多額の支出について見直しを行わないのか 3 地方創生 2.0 の取組について (1) 地方創生 1.0 において、本市はアニメスタジオ、薬草栽培、移住定住対策に取り組んだが、それぞれの結果をどのように総括しているか (2) 今後の取組方針について説明を求める
4	11 番 宮 田 好 夫	1 市内の高等学校について (1) 2029 年以降の県立高等学校の在り方について県は協議会を設置しているが、どのような内容が話されているか市に情報があるのか (2) 市の意見を県の協議会に反映させることはできるのか (3) 市立高等学校に対して、新教育長はどのような想いを持っているのか

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
4	11 番 宮 田 好 夫	2 高梁市地域公共交通計画について (1) 高梁市地域公共交通計画を策定して検討を進めているが、各項目の検討状況と課題について説明を求める ① 乗合タクシーの拡充について ② 地域のバスや乗合タクシーに続く交通手段の導入検討について ③ 次世代型公共交通の研究・検討について ④ 公共交通利用促進施策の拡充について 3 地域市民センターについて (1) 旧高梁市は各町に地域市民センターを配置しているが、配置した目的と担う役割は何か (2) 市長は地域の活性化を図る拠点が地域局や市民センター、連絡所であると話された。厳しい財政状況の中でもこのことに変わりはないのか (3) ある地域のイベントで市長は市民センターの統合を検討しているとの発言があったと聞いている。具体的にそのような検討が行われているのか
5	13 番 倉 野 嗣 雄	1 施設管理について (1) 廃止や廃校になっている施設の数と年間の管理費はいくらか問う (2) 廃止施設の大型浄化槽の年間の管理費はいくらか問う (3) 今後の管理計画について問う 2 町内会支援について (1) 現状の支援について問う (2) 衰退していく現状を今後どのように考えているか問う 3 市長の政治姿勢について (1) 財政状況について今後 3 年間が大変であると議会全員協議会で説明を受けたが、3 年後からは安定運営できるのか問う (2) 市長が選択と集中で希望の持てる市を目指すと言われているが、何を選択し何に集中するのかを問う
6	4 番 藤 岡 善 行	1 市長就任から 1 年、本市の現状に照らし合わせ、公約実現への進捗状況及び令和 8 年度予算編成について (1) 収支不足の原因について ① 約 5 億円の収支不足の原因を問う ② 市民生活に及ぼす影響を問う (2) 厳しい財政状況を踏まえ、令和 8 年度の予算編成について ① 過去に作成された「行財政改革プラン」の再検討について ② 今後の大型公共事業計画について ③ それぞれの経費・事業費の削減について ④ 公共施設の統廃合に伴う跡地・建物の活用について ⑤ 市民や地域の声が反映され、毎日の暮らしを支える予算にすべきでないか

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
6	4 番 藤 岡 善 行	(3) 市長公約の実現、進捗状況を問う ① 市長公約の市民が幸せを実感できるまちづくりについて ② 市長公約の学校園の給食費無償化について ③ 市民サービス向上のための行政組織と職員の意識改革について 2 当面の緊急物価対策について (1) 市民が幸せを実感できるような支援策について ① 物価高騰で生活が非常に厳しい中、水道料金を期間限定で無料または値下げはできないか問う ② 本市独自の相談窓口を設置し、親切丁寧な対応、支援はできないか問う 3 訪問介護事業所支援について (1) 市内訪問介護事業所の経営状況について現状を問う (2) 各事業所との連携について問う (3) 本市独自の対応策は講じられないか問う 4 農業の振興について (1) 本市における水稻生産者の現状を問う ① 水稻生産者に対しての本市独自の対策について ② 新規就農者対策について 5 鳥獣被害対策について (1) 市内猟友会（駆除班）の活動状況について問う (2) 駆除班に対しての支援状況について問う (3) 報奨金の金額設定について問う
7	1 番 榎 隆 宏	1 行財政改革について (1) 今後の本市の財政状況を考えると、市が示している行財政改革の内容では不十分ではないか (2) 人件費の削減は職員のやる気を損なうだけである。人件費削減を考える前に、本気で事業の見直しを行ったのか 2 市道の維持管理について (1) 本年度から町内会支援の支給額を変更したが、これにより作業団体及び作業道路の延長は増加したのか (2) 人不足と高齢化、物価高などで町内会の負担が増加する一方である。実施後の提出書類の簡素化や支給金額増額など、町内会の負担を減らすことはできないか (3) 激しい過疎化で作業できなくなる町内会が、今後増加するのは間違いない。10年後、20年後の市道の維持管理をどのように行っていくのか 3 農業者支援について (1) 昨今の猛暑による高温障害や渇水で、農作物の収量、品質が低下している。農業者が今後も安心して事業を続けるためには農業収入保険への加入が有効であると考えているが、加入を促進するために保険加入費を支援できないか

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
7	1 番 榎 隆 宏	(2) 農業者が高温対策機器や資材を導入する場合の支援ができないか 4 教育施設の維持管理について (1) 雨漏りなど改修が必要な箇所はどれくらいあるのか (2) P T Aからの要望への対応はどうなっているのか
8	6 番 長 田 伸 彦	1 消防職員の増員に向けた条例定数の見直しについて (1) 救急体制の逼迫状況を踏まえた人員配置の優先度及び市長の判断を問う 2 通所介護と地域の暮らしを支える共同送迎事業に関する市の姿勢について (1) 共同送迎事業の令和 7 年度本格運行に向けた調整状況について問う (2) 本市の介護サービスの構造を踏まえ、共同送迎が通所介護の維持に果たす役割について、市の認識を問う (3) 介護が必要になっても住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられるよう、共同送迎のような取組を市としてどのように位置づけていくのか、市長の考えを問う 3 人口減少と行財政改革の中でも、支援が途切れず届く福祉体制をどう構築していくのか (1) 支援が途切れない仕組づくりに向けた地域福祉計画の必要性について、市の認識を問う (2) 分野の縦割りで支援が止まらない体制づくりについて、市の考えを問う (3) 緊急時の高齢者支援における措置入所の判断の在り方と、必要な支援が届いているかについて問う (4) 行財政改革の先に、福祉の安心をどう維持・強化していくのか、市長の見解を問う 4 市の直営施設である鶴寿荘と成羽長寿園の今後について (1) 鶴寿荘の廃止案を含む方向性が示されたところであるが、市の認識と対応について問う (2) 成羽長寿園で介護サービスを提供する体制整備の可能性について問う 5 成羽病院と高梁市の医療提供体制に関する基本的な考え方について (1) 成羽病院について、9 月定例会で市長が述べた「判断基準を決める」という発言の趣旨について問う (2) 地域医療構想を踏まえた、市長が考える医療提供体制の基本的な考え方について問う
9	8 番 平 松 久 幸	1 行財政改革について (1) 行財政改革強化集中プラン（案）が示された。歳入の確保について問う

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
9	8 番 平 松 久 幸	① 新たな財源の獲得とある。国・県の補助金・交付金の獲得は具体的にどのように行うのか ② 税収・使用料等の収納率の向上、滞納整理の迅速化による滞納繰越額の抑制、使用料等の徴収強化は、今と何が違うのか (2) 歳出の抑制について問う ① 特別職給与カット（市長10%、副市長7%、教育長5%）の数字の根拠は何か。取り組むことによりどのような効果があるのか ② 管理職の給与をカットする必要性を問う ③ 公共交通健全化（路線バス）は、この強化集中プランにないが重要ではないか 2 石田市長就任1年を経過して、公約実現の進捗と、今後の方針について (1) 行財政改革と公約について問う ① 財政健全化を進める中で、市長が掲げた施策の優先順位や内容を見直す必要が生じていないか ② 財政制約の中でも最も実現したいと考える公約は何か ③ 行革によって市民サービスが縮小する懸念もあるが公約との整合性を問う (2) 人口減少・地域活性化に関する公約について問う ① 「若者・子育て世代の定住促進」「地域経済の再生」について成果や手応えはあったか ② 他自治体と比べ本市の課題は何か ③ 次の1年で重点的に取り組む「人口減少対策」は何か (3) 市政運営スタイル並びに市民との協働について問う ① 市民と団体との対話の機会をどのように設けてきたか。それを市政運営にどう反映してきたか 3 成羽病院及び鶴寿荘の経営について (1) 議会全員協議会で、成羽病院等のコンサルティング業務が示された。内容を問う ① 成羽病院は極めて猶予がない経営状況である。何を重点的に取り組むのか ② 現在、営業活動による医療連携体制の拡充や企業や個人の健康診断を積極的に行っているのか ③ 成羽病院は地域の医療圏域や人口減少に対応した経営ができているのか ④ 改善には医師、看護師、職員も連携していく必要がある。取り組めるのか (2) 鶴寿荘の今後の方向性案が3案示された。内容を問う ① いつまでにどの案に取り組むのか ② 鶴寿荘を民間へ売却する場合、メリット、デメリットを問う ③ 高齢者のみでなく、障害のある方も入所は可能か

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
9	8 番 平 松 久 幸	4 健幸都市たかはしの取組について (1) 「ヒルクライムチャレンジシリーズ高梁吹屋ふるさと村大会」「ヒルクライムチャレンジグランフوند高梁」など自転車のイベントは、再度開催できないのか ① 自転車で町を活性化する目的は達成できたのか ② 再開するには何が必要なのか (2) 愛らぶ高梁ふれあいマラソンは、フルマラソンまたはハーフマラソンでの開催はできないか (3) 山歩きのコース「クアオルト健康ウォーキング」「フットパス」を取り入れてみてはどうか (4) 健康づくり活動（ウォーキング、健診受診、食生活改善など）に健康ポイント導入は可能か
10	2 番 前 野 洋 行	1 令和 8 年度予算について (1) 令和 8 年度予算編成に当たっての市長の方針を問う 2 空き家対策について (1) 「空き家等対策の推進に関する特別措置法」の一部改正に伴う本市の空き家対策について問う ① 「高梁市空き家等対策計画」の見直しは検討するのか ② 本市の老朽危険建物の現状と除去促進事業の実績について問う ③ 高梁市老朽危険建物除去促進事業補助金について、活用拡大に向けた解体への助成制度の拡充について問う 3 公共用地の跡地活用及び管理について (1) 廃校跡地の活用及び管理方針について問う (2) 高梁幼稚園、高梁南幼稚園、高梁保育園跡地の活用について問う 4 地域支援制度について (1) 集落機能及び地域運営組織の現状と今後の方向性について問う 5 地域公共交通について (1) 高梁地域都市計画区域内の移動手段の現状と今後の方向性について問う 6 山田方谷 150 年祭記念事業について (1) 山田方谷 150 年祭記念事業の今後の取組について問う
11	3 番 川 上 雅 美	1 市立高等学校について (1) 市立定時制高校について、市として今後どのように考えているか問う (2) 宇治高等学校の特別教室改修について問う 2 買物弱者について (1) 現状と課題について問う (2) 官民連携について問う (3) スマートストアや無人スーパーへの支援について問う

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
11	3 番 川 上 雅 美	3 大人の里山留学について (1) 成果と課題について問う (2) 今後の展開について問う 4 ラ・フォーレ吹屋について (1) 有効活用に関わる民間提案の募集期間延長について問う (2) 今後のスケジュールについて問う 5 高梁市少額物品調達等契約希望者簡易登録制度及び入札参加資格制度について (1) 9月定例会でも質問したところであるが、その後の経過について問う
12	10 番 森 和 之	1 成羽病院の現状と経営改善について (1) 成羽病院の令和6年度決算について一般会計からの繰入金を含めて赤字は総額でいくらになるのか (2) 議会全員協議会で成羽病院の経営改善に向けたコンサルティング業務について進捗状況の報告があった。その内容について問う ① 材料費について価格交渉を行うとあるが説明を求める ② 契約内容を見直す委託費について説明を求める ③ リハビリ、栄養指導、薬剤指導で実施量を増やすとあるが、それによりどのくらいの増収が望めるのか ④ 訪問看護についての記載がないのはなぜか ⑤ 外部環境分析から市外に流出する患者を取り込んで入院患者を増加させる余地があると分析しているが可能なのか ⑥ 経営が厳しいのは今に始まったことではないはず。経営戦略チームを編成したとあるが、過去にはそういった取組をしてこなかったのか (3) 今回の報告について、市長の考えを聞きたい 2 特別養護老人ホーム鶴寿荘の今後について (1) 鶴寿荘について今後の方向性案が3パターン示されたが、職員の配置状況を考えるとパターンB（地域密着型へ転換）かパターンC（事業廃止）が最適ではないかと思うのだがどうか (2) 指定管理者制度・民間譲渡の論点も示されているのだがどう考えているのか (3) 今回の報告について、市長の考えを聞きたい 3 驢庵について (1) 重森三玲の庭園が高梁の市街地に再生されたが、地元の観光振興や活性化にどうつなげていくのか 4 市街地の町並み整備について (1) 高梁市景観計画の歴史的町並み景観形成ゾーンにおいては、建築基準法や消防法により、町並みに配慮した木造住宅を新築するのが難しい。計画の見直しが必要ではないか

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
13	5 番 小 黒 ゆかり	1 「小規模校に大規模校のメリットを取り入れるためには」について (1) 大規模校の強みを取り入れる方法として「他校との合同活動」「ICTを使った学びの広がり」と高校生から提案があったが、本市として既に取り組んでいること、これから取り組めそうなことを問う (2) 大切なのは「学校の規模ではなく、地域・生徒数・校風に合わせて個々に最善を尽くすこと」と高校生が探求の時間で導いたが、個々が最善を尽くせるような環境をつくるため、市としてどのような取組が考えられるか問う 2 廃校となる小学校の跡地管理について (1) 跡地活用の方向性がすぐに決まらない間にも草は伸び、景観や安全面に影響が出ると考えられるが、この間の管理について市としてどのような対応を考えているのか問う 3 スクールバスについて (1) スクールバス送迎距離の公平性について問う 4 鳥インフルエンザについて (1) 鳥インフルエンザが疑われる通報があった場合、市としてどのような初動対応を行うのか問う (2) 発生が確認された場合、養鶏場の周辺地域にはどのような影響が出ると考えられるか問う (3) 発生が確認された場合、地元住民へ対しての周知方法を問う 5 パッカー車について (1) 本市におけるパッカー車の必要性について市の考えを問う (2) 市が保有するパッカー車の現在の状態についてどのように把握されているのか問う (3) 平時におけるパッカー車の使用実績は主に草刈りであるが、今後草刈り作業そのものが地域で維持しにくくなっている現状を市としてどのように捉えているのか問う
14	7 番 松 岡 隆 雄	1 防災について (1) 9月11日から12日にかけての局地的豪雨による備中地域の被害状況と復旧の進捗並びに災害時における本市の対応について問う ① 家屋・道路・農地等の被害状況 ② 復旧作業の進捗状況と今後の見通し ③ 停電や通信障害発生時の連絡・情報伝達手段 ④ ドクターヘリ離着陸場の活用状況と課題 2 県道新見川上線について (1) 主要道路である県道新見川上線の改良工事の進捗状況と今後の見通しについて問う 3 備中診療所の院外処方について (1) 院外処方による薬の受け渡し方法について問う

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
14	7 番 松 岡 隆 雄	4 学校教育について (1) 中学校部活動の地域展開について問う ① 学校・保護者・生徒への説明及び周知の状況 ② 学校や保護者から寄せられた意見・要望の内容 ③ 今後のスケジュールと本市の実施方針 ④ 地域展開を進める上での課題とその対応策 ⑤ 活動に対する本市の支援策 ⑥ 今後の協働体制の構築 (2) 高校の再編整備について問う ① 新教育長としての高校存続、再編に向けた考え方 ② 岡山県教育委員会へ本市が提言した事項について、岡山県高等学校教育研究協議会でどのように議論されたのか。また、本市として今後どう対応するのか ③ 市内の県立高校及び市立高校の寮生に対して市として支援ができないか
15	14 番 川 上 博 司	1 観光政策について (1) 市内の観光客動態調査結果を真摯に受け止め、身の丈に合った観光政策にすべきではないか (2) 交流人口より関係人口を増やす対策を推進すべきではないか 2 空き家対策について (1) 市内の特定空き家、所有者不明空き家、相続放棄によって所有者がいなくなった空き家の数を把握しているのか (2) 所有者が、空き家バンクに登録しやすいように工夫すべきではないか